

北海道安平町 『安平町学校給食センター』 (北海道安平町)



エコ・アイス ヒートポンプ給湯

贈呈理由

環境負荷低減と快適な作業環境を実現する業務用ヒートポンプ空調・給湯機の導入



安平町学校給食センター



室外機

安平(あびら)町は、2006年に早来町と追分町が合併して誕生し、酪農や競走馬の産地としても名を馳せている。早来、追分の両地区にあった旧学校給食センターはいずれも築20年以上を経過していたこと、また、各センターは最大約500食分の給食をまかなう体制のため、既存の一方を改修して一括対応する形では町全体の小中学、幼稚園児の約900食

分を提供するのに支障があったことから、町内のほぼ中間にあたる安平地区に新たな給食センターを設け、稼働を開始した。新給食センターではオール電化により、衛生管理や温湿度管理を徹底しつつ1,000食分の調理機能を実現、アレルギー食にも専用の調理室により対応する。環境配慮をコンセプトに、電動ヒートポンプ(個別分散)による冷暖房や空気

熱源ヒートポンプチラーによる外気処理、業務用ヒートポンプ給湯機による給湯に加えて、電化厨房による乾いた床面を維持するドライシステムを実現している。

今後は、地元食材の活用について従来よりも充実させ、これまで以上に、子どもたちの喜ぶ健康的でおいしい給食を提供していくことが期待されている。

安平町学校給食センター

所在地:北海道勇払郡安平町安平562-11
建築設計:日本都市設計(株)
建築施工:株森本組
蓄熱設備施工:株進興工業
延床面積:1,146.57㎡
竣工:2013年(新設)

■蓄熱設備概要

エコ・アイスmini 5馬力相当×1台(ダイキン工業)
蓄熱槽:0.4㎡
業務用ヒートポンプ給湯機 45kW×4台(三菱電機)
貯湯槽:15㎡
空気熱源ヒートポンプチラー 118kW×1台(東芝キヤリア)